

## 山形県での取り組み(H16~17年)

山形県・・・①がん死亡率が全国でも高値 特に胃がん

②がん受診率は県全体では高いが市町村によってバラつきが  
みられる

H15年度胃がん検診 県40.8%

高値市町村90%台 低値市町村18%台

→県の取り組みとして「がん検診一次検診受診率向上事業」を展開

■市町村が実施している一次検診の実態把握調査を実施

→調査結果

- ・受診率高値の市町村は、各世帯に検診申込用紙を配布し回収
- ・受診率低値の市町村は広報等を見て、電話で担当課へ申込



各医師会・保健所での老人保健事業評価検討会  
で検討される

11

## 当時の酒田市の現状と課題 1

◆ 平成15年 胃がん検診受診率18.9% →県下最低  
大腸がん検診受診率20% →ワースト2

共に全国平均よりは若干上回っているが県平均(胃40.8%  
大腸43.6%)を大きく下回っている。伸び率も鈍化している。

基本健診の受診率69.6%で、県平均65.0%を上回り、市民の健康、  
検診へ関心は、決して低くない。

→ 基本健診併設なのにがん検診への受診へ結びつかない  
がん検診に対し 無関心？ 面倒？ 恐怖心？

◆ がん死亡率(308.1/対10万比)が全国(245.4)、県(301.4)と  
比べて高値。特に過年度推移より胃・大腸がんが突出している。

→ 胃がん・大腸がん検診の受診率を上げることが  
最大の課題

12